

2023年6月22日

報道関係者各位

株式会社イメージワン

(東証スタンダード市場、コード:2667)

一般社団法人新生福島先端技術振興機構と 独占販売代理店契約を締結

海外の原子力発電所や福島第一原子力発電所廃炉等への採用を大きく期待

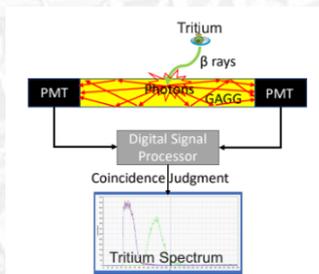
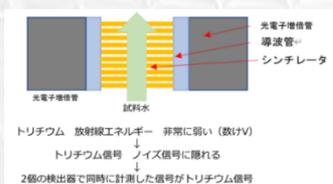
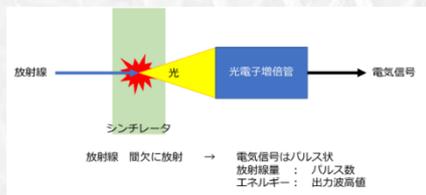
「ヘルスケアソリューション」「地球環境ソリューション」を主たる事業とする株式会社イメージワン(本社:東京都品川区、代表取締役社長:島岡 潤、以下「当社」)は、本日開催の取締役会において、一般社団法人新生福島先端技術振興機構(本社:福島県安達郡、以下「新生福島先端技術振興機構」)との間で、トリチウム等の連続計測器の独占販売代理店契約の締結について決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 独占販売代理店契約に至った理由

福島原子力発電所の事故後、新生福島先端技術振興機構はALPS処理水^{※1}中に含まれているトリチウム計測の技術開発を継続してきていましたが、この度、個体シンチレータ^{※2}を利用したトリチウム連続計測器の開発に成功しました。本システムはトリチウム以外のβ線核種の計測も可能であり、今後も他核種の連続計測器の開発を続けていきます。地球環境ソリューションを主要事業としている当社は、ALPS処理水の安心・安全を確保するためには、トリチウムの連続計測器が必要であると考えており、この度、新生福島先端技術振興機構が開発・製造したトリチウム等の連続計測器を販売していくため、国内だけでなく海外への販売戦略の拡大も考慮し、独占販売代理店契約を締結しました。これにより、当社が先端技術を国内外に提供していくことで、放射線管理や環境保護のニーズに応え、より持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2. トリチウム等の連続計測器に関する概要

GAGG^{※3}シンチレータを使用し、2つの検出器による測定を行うことで、トリチウムの信号とノイズを分離する同時検出法を利用して、短時間で微量のトリチウムを測定します。トリチウムがシンチレータを通過すると、トリチウムから放射されるベータ線によってシンチレータが光を発生します。この光は2つのフォトマルチプライヤ管^{※4}によって検出され、2つの検出器で同時に検出された信号のみがトリチウムのエネルギーとして測定されます。



Press Release

3. 相手先の概要

名称	一般社団法人 新生福島先端技術振興機構
所在地	福島県安達郡大玉村大山字東 78
代表者	代表理事 齋藤 雄一郎
事業内容	<p>福島県内にて先端技術の評価及び集約、既存技術の革新をもって、人類に役立つ適切な技術を醸成することを目的とする。その目的に資するため、次の事業を行う。</p> <p>1.技術審査、2.人材の発掘及び育成、3.技術の検証、4.知的財産権の醸成</p> <p>5.株式の保有、6.債権の保有、7.放射線防護製品の研究・開発・販売促進</p> <p>8.測量技術の研究・開発、9.測量機器の設計・製造・販売促進、10.ロボット制御技術の研究・開発、11.センサー技術の研究・開発、12.ロボットの設計・製造・販売促進、13.ソフトウェア開発、14.再生可能エネルギー関連機器の研究・開発、15.再生可能エネルギー関連機器の設計・製造・販売促進</p> <p>16.機械修理、17.機器校正、18.施工管理技術の研究・開発、19.施工管理ソフトウェアの開発・製造・販売促進、20.その他、当法人の目的を達成するために必要な事業</p>
決算月	5月
設立	平成 27 年3月
ホームページ	https://www.sentangijyutu.org/

4. 今後の見通し

本連続計測器は国際原子力機関(IAEA)本部・Safeguard 局へのプレゼンテーションも既に実施済みで、高い評価を得ており、海外の原子力発電所や福島第一原子力発電所廃炉等への採用が大きく期待されています。

※1:参考 <https://www.tepco.co.jp/decommission/progress/watertreatment/>

※2:高エネルギーの放射線(γ線、X線、α線など)を吸収して即時に蛍光(シンチレーション、放射線に励起されることにより発光する特性)を示す蛍光体材料。

※3:GAGGは近年新しく開発されたシンチレータ結晶で、シンチレータ結晶の中では最も発光量が高いとされている。

※4:光を電気信号に変えて増幅する装置。微弱な光を見つけたり、光の強さを測定するのに活用される。

Press Release

株式会社イメージワンの「ビジョン・ミッション・バリュー」



ビジョン

国境・人・組織のボーダレスを実現する社会のエネルギー源となる



グランドミッション

時代の担い手として、新たなパラダイムを創造し続ける

- ・ヘルスケア:医療の周辺業務の最適化を実現し、医療の新時代を創造する
- ・地球環境:社会課題と向き合いながら私たちだからこそできることを常に目指し、安全かつ平等で持続可能な社会を実現する



バリュー

■お客様への対応

【速さと早さ】

私たちは「速さと早さ」を意識し、お客様の期待を超えるスピードとクオリティで対応することで、常に安心と信頼をお届けします。

【より良い未来を創造する】

私たちはお客様起点で常に想像し、顕在ニーズと潜在ニーズに応えながら共に未来を創造します。

■自立・自己成長

【固定観念を突き破る「今日の非常識は明日の常識」】

「固定観念を突き破る」を念頭に置き個々のアイデアを尊重し合い、改革し続けよう。

■仕事の取り組み方

【数字に対する責任感】

目標数字を達成するために、お客様の喜びを自らのやりがいとモチベーションにしなが、同じ目標に向かって突き進みます。

【充実の循環】

目標を達成した先にある充実感を描き、筋道を立てて仕事に取り組むことで、時間と心に余裕を生み出し続けます。

■チームワーク・人材育成

【情報・知識・思考の共有】

私たちは情報と知識はもちろん「どう捉え、どうするべきか」といった思考を共有しながら、チームで成果を上げていきます。

【安心が最大の生産性】

安心できる職場は一人一人の意識で作られます。言葉・表情・姿勢を大事にし話しやすい、聞きやすい雰囲気 で良好なコミュニケーションを生み出し続けます。

■会社の経営姿勢(社会や地域に向けての姿勢)

【イメージワン・プライド】

オンリーワン、ナンバーワンの追究にプライドを持ち、生み出すソリューションを通じて地球の未来に寄与し続けます。

株式会社イメージワンについて

商号:	株式会社イメージワン(Image ONE Co., Ltd.)
本社所在地:	東京都品川区 1-6-3 大崎ニューシティ 3 号館 6F
代表者:	代表取締役社長 島岡 潤
設立:	1984 年 4 月 11 日
上場市場:	東京証券取引所スタンダード市場
証券コード:	2667
URL:	https://www.imageone.co.jp/
事業内容:	病院用システムの開発・販売、医療材料・消耗品の販売、医療機器の販売、再生可能エネルギー事業、土木測量分野ソフトウェア・ハードウェア・ソリューションの販売
お問合せ先:	03-5719-2184
担当者:	管理部 IR 広報グループ 横山